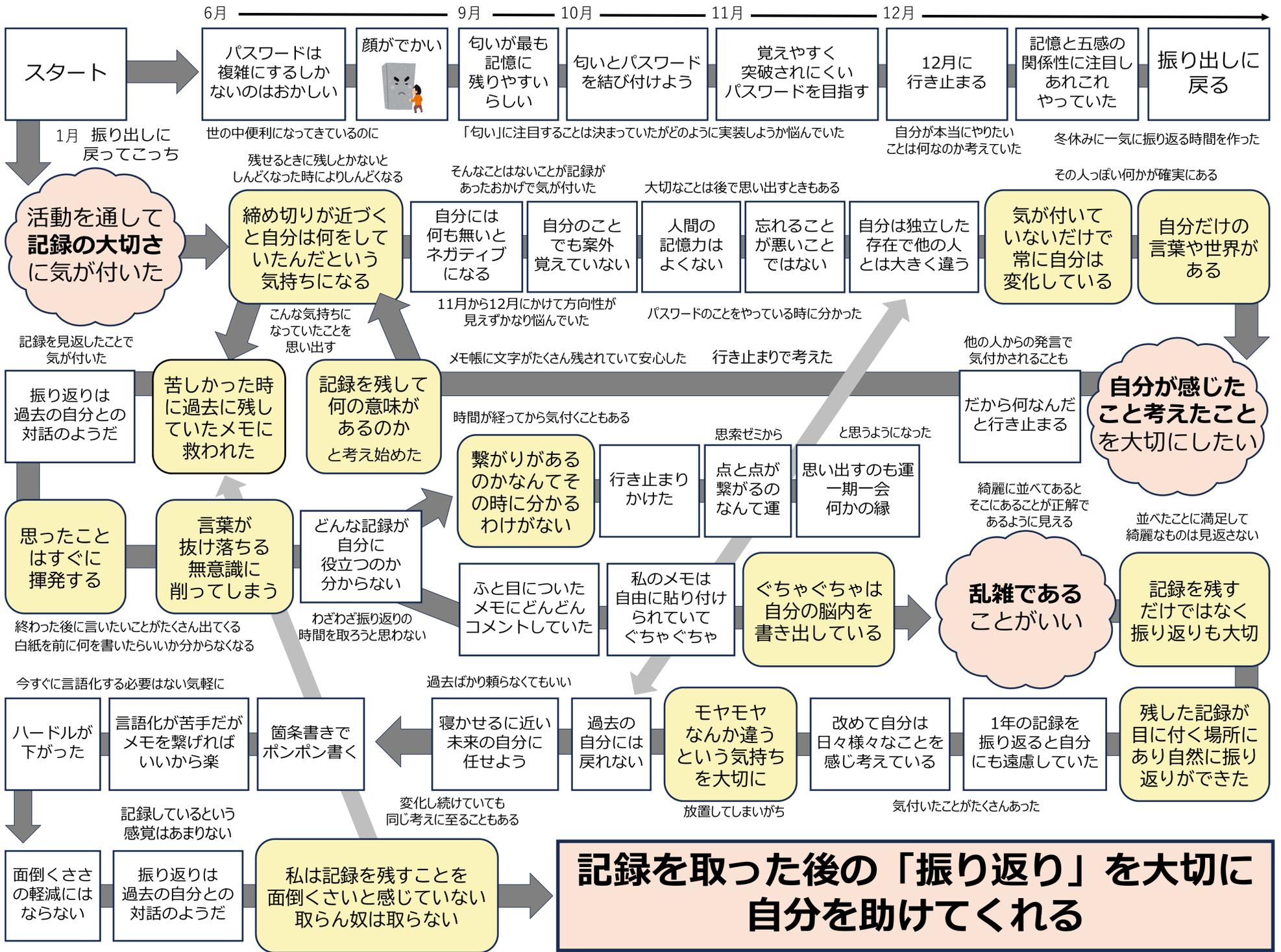


# 記録と私

思索駆動コース 松永理彩

～自分を助けてくれる、振り返りに注目した自由度の低いメモツール～



**add card**  
カードを追加し文章の入力が可能

最低限の機能が  
あればいい

入力・削除・移動

ドラッグ&ドロップ  
でカードの移動

ボタンを押すことで  
カードの削除

自由度の低い

私の作品について

技術構成  
HTML, React, Firebase

変化する自分を振り返ることが出来るものにしたい

いつどんなときに感じたこと  
なのかを大切に縛られたくない

記録と私は振り返りがあること  
で繋がり大きな力を持つ

どんなことを始めるのにもまずはアイデアが必要。  
アイデアを実現しようとする中で、根本のアイデアは  
跡形もなくなる。これは良いことでも悪いことでもない。  
アイデアが思い浮かばない時は視野が狭くなる。

人それぞれ感じ方が違うが、自分の中では当たり前  
の価値観で気が付かない。これらは記録を辿ることで  
気付けるのではないかと。これから先の人生で、この  
経験を次に繋げるためにもメモや記録は大切なモノに  
なる。この経験を必ず生かさなければならぬからと  
メモを残すのではなく、**将来の自分が何か  
躓いたときにずっと出てきて助けてくれる  
ような存在のメモを残したい。**

実際のメモ

記録は手軽に取れた方がいいのかもしれないが  
それではいい加減になる

自分が書いたメモに  
どんどんコメントを追記

その時々  
の鮮明な  
考え方に  
価値がある

これが対話のよう

SecHack365に応募した理由は思索駆動コースの説明会が空港で行われていたのが印象に残っていたからです。応募課題も暇だから書いてみようと思い、取り組みました。私は自分から外に出ていくことが少なく小さな世界で生きていました。活動の中でたくさん人から影響を受け、自分の世界が大きく広がりました。合格を貰ってから現在までに苦しかったこともありましたが、このような作品を残すことが出来て嬉しいです。また何かに躓いたときには記録に戻ってこようと思います。忘れても記録がある。多くの人に支えられました。1年間ありがとうございました。 X(旧Twitter):@peru\_aiueo